

山の日 信州まつもと オペラティックコンサート

夏の信州「山の日」に贈るオペラティックコンサート。司会に俳優の市毛良枝、日本を代表する錚々たる歌手たちから抜群の信頼を得る河原忠之をピアノに迎え、イタリアはナポリ、ボローニャ、クレモナで研鑽を積んだ歌手達がそれぞれのイチオシを歌う。



市毛良枝 司会

俳優。1971年にテレビドラマ「冬の華」でデビュー。以後、テレビ、映画、舞台、講演と幅広く活躍。40歳から始めた登山を趣味とし、1993年にはキリマンジャロ、後にヒマラヤの山々にも登っている。環境問題にも関心を持ち、1998年に環境庁の環境カウンセラーに登録。また特定非営利活動法人日本トレッキング協会の理事を務めている。近年の出演作に、ドラマ「越路吹雪物語」「無用庵隠居修行」シリーズ、映画「ラーゲリより愛を込めて」、舞台「百日紅、午後四時」、音楽のある朗読会「あなたがいたから～わたしの越路吹雪」。著書に「山なんて嫌いだった」(山と溪谷社)など。新刊「73歳、ひとり楽しむ山歩き」(KADOKAWA)発売中。



河原忠之 ピアノ

日本を代表する錚々たる歌手たちから共演者として抜群の信頼を得る、日本の“歌”を支える声楽伴奏のスペシャリスト。アルド・プロッティ氏の伴奏ピアニストを務めた経験から紡ぎだされる幅広い音色と、イタリアで培った繊細な音楽表現には定評がある。2019年NHKニューイヤーパーティコンサートに出演した「太メン」男声オペラ歌手4人とのユニット、IL DEVU(イル・デーヴ)のピアノメンバーであり、指揮者、企画プロデューサーとしても活躍。国立音楽大学卒業、同大学院修了。同大・同大学院教授、日本ヴェルディ協会理事、日伊声楽コンクール審査員。新国立劇場オペラ研修所でも音楽主任講師として長年後進の指導にあたってきた。



岡村実和子 ソプラノ

安曇野市穂高出身。桜美林大学総合文化学群(現:芸術文化学群)音楽専修声楽主科を首席で卒業。二期会オペラ研修所修了後アメリカメンフィス大学大学院音楽科へ留学。2017年さわかみオペラ芸術振興財団の援助を受けイタリア留学。トリエステ歌劇場、ボローニャ歌劇場、ボローニャ国立音楽院声楽科修士課程にて研鑽を積む。第27回リカルドザンドナイ国際声楽コンクールにて日本人初の優勝。イズマエーレヴォルトリーニ国際声楽コンクール1位、副賞として「椿姫」ヴィオレッタ役でイタリアデビュー後、「愛の妙薬」アディーナ役、「リゴレット」ジルダ役などオペラの主要な役を演じる。他国際コンクール受賞歴多数。現在イタリア・ボローニャを拠点として演奏活動を行っている。



上島緑 メゾソプラノ

松本深志高校卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科を経て同大学院修了。イタリア・スポレート実験歌劇場研修所、ファビオ・ルイーダ氏が音楽監督を務めるヴァッレ・ディートリア音楽祭アカデミア修了。文化庁新進芸術家海外研修員、ロームミュージックファンデーション奨学生としてクレモナモンテヴェルディ音楽院、ヴェネツィア ジョルジョ・チーニ財団にて研鑽を積む。パーセル「ディドとエneas」ディド役でイタリアデビューし、ユトレヒト古楽音楽祭にソリストとして出演するなどバロック歌いとして活躍の幅を広げている。これまでに同声会賞、西村朗音楽監督賞、サンコロンバーノ国際コンクール特別賞を受賞。現在イタリアとフランスの国境に位置するヨーロッパアルプス「モンブラン」の麓に住む。



栗原峻希 バリトン

東京藝大学院オペラ専攻修了。第40回「とやま賞」受賞。レナータ・スコット選出《蝶々夫人》イタリアデビュー。《コジ・ファン・トゥッテ》《フィガロの結婚》《愛の妙薬》等に出演。サン・カルロ歌劇場《ドン・カルロ》《マクベス》出演。イタリア声楽コンクール ミラノ大賞、シェリル・ミルンズ声楽コンクール聴衆賞、LIONS 国際声楽コンクール第三位、ロベルト・デシモーネ声楽コンクール第二位、NHオペラIDOL 声楽コンクール第一位。《野村財団》芸術文化助成、文化庁新進芸術家海外研修、ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。イタリア三大歌劇場サン・カルロ歌劇場研修生に日本人で初めて選出、マリエッラ・デヴィーアのもと研修を積む。

まつもと市民芸術館 〒390-0815 長野県松本市深志 3-10-1
TEL 0263-33-3800 / FAX 0263-33-3830

電車でお越しの場合…JR中央線・篠ノ井線「松本駅」より徒歩10分
お車でお越しの場合…駐車場の用意はございません。
公共交通機関や有料駐車場をご利用ください。
バスでお越しの場合…停留所「市民芸術館」で下車してください。
・路線バス ・松本周遊バス「タウンズニーカー」

